

候補者推挙は

詮衡委員一任と決す

昨日の政派豫選會

白井前代議士は固辭した

憲派が擔ぎ出した比佐昌平を流し目に見て『お若けえのお待なせぬ』テナ大政黨の落付きを見てドツシリ構へて居た政友派も愈々昨廿一日午後一時から協榮亭に候補者豫選會を開ひた、折柄の雨を衝いて集る者二百餘名、席長席に着いた安島重三郎氏の開會の挨拶があつて左眼を繙帶した白井博之氏は政派分裂及び議會解散の顛末を

詳細に述べた

木辰三郎氏が石城に於ける護憲三派協調の段取りから是れが破裂に及ぶ迄の經過を説明し佐藤庄太郎氏は本縣選舉の大勢を縷説して候補者豫選に移り酒井良平氏の提言に依り安島會長指名を以つて各町村から數名宛の詮衡委員を舉げ閉會後直ちに

委員會に移つた結果

白井前代議士を推薦し交渉したが固く辭退して立たない爲め更に第二回委員會を開いて詮衡する事となつた

磐女卒業式

受賞者の氏名

縣立磐城高等女學校の卒業式は既記の如く本日午前十時から舉式したが成績優良に共優良な受賞者及び四ヶ年間皆勤者は左の如くであ

農家は

ホツト一息

去月上旬以來降雨を見ず麥や小麥の分蘗を阻害され傷ましい程の被害を及ぼしたが昨日の雨で作物は蘇生し農家はホツト一息つく

佑賢卒業式

平町舊城跡佑賢學舎にては廿二日午前十時より第十一回卒業證書授與式を舉行する筈だが卒業生は本科男子部八十六

名同女子部四十五名普通科廿三名である

平署看護受驗本縣産

妻及び看護婦の受驗志願書五十六名である

澤渡村廿四棟焼く

政友派にのろはれた

二七佐藤の家が火元

石城郡澤渡村大字下市菅佐藤庄太郎方から廿日午後一時發火し火は四方に燃え擴がり消防手其他が極力消火に努めたが力及ばず同村守土及び根小屋に亘つて七戸廿四棟を焼失同四時鎮火し罹災者卅餘名は同村字竹内鈴木信次外二人の家に避難した。因に火元の佐藤庄太郎は先年縣會議員總選舉に際し政友派の擁立した候補者佐藤庄太郎氏と同名である處から其當選を妨害せんと憲政派一部の者に擔ぎ出され立候補を宣してニセ佐藤の異名を取つた男である事は未だ人の記憶に新らたな處である

赤井の踏切で

荷馬車顛覆

列車進行停止

平郡線赤井驛を出發した旅客列車が廿日午前八時頃驛構外に差かかつた際同踏切の中央にて米を積んだ荷馬車一臺顛覆して居るを發見直に停車せしめたので人馬とも無事なるを得た

大曲馬團來る

櫻花の頃に

櫻花の候を期して平町に世界的な大興業とも云ふべき國際演藝大曲馬團が來る筈であるが同團は世界各國の技藝者や俳優を集め全々新らたな技術を觀覽せしむる由であつて會主柴田氏は以前平町に居住した緣故を有して居ると

眞面性

又間歇的に月經がある或は分娩があることは之を發作的の現象と見

ることも出来る。殊に此等の生理現象が心理上に影響して精神上に異狀の亢奮を來すことも稀ではない。古の癡今のヒステリー」が月の

經と關聯することは屢々實見される。生理上の發作と心理上の發作とは密接なる交渉を持つて居る。月經と犯罪の關係は屢々注目されたる事實である。月經分婉に於て女性は大體の體力養分を失ふ月經の出血の如きは勿論消費ではなく、何かの必要があつて子宮粘膜炎から血液を漏出するのであるが

石城郡内の優良兒

平町の授賞者

石城郡内小學校卒業生にして成績優良の故を以て佐瀬同郡教育部長より賞與する兒童は尋常科九十名高等科四十九名であるが平町授賞者は左記の如くである

不平受付

大祭日であるのに平署の門前には 旗が立つて居ないごうゆう譯でせうお役所も矢張り國民と共に祝賀すべく國旗を立てるのが本當だと思ふ如何でせう(無名氏)

愛娘の死を悲しむ

知事を相手に損害賠償の請求

トンネルの砂岩落崩は

管理を怠つた責がある

石城郡川部村大字三澤字北の作東海炭礦内監督佐藤源吉氏は今回本縣知事香坂昌康氏を相手取里辯護士を訴訟代理 人として福島地方裁判所平支部に損害賠償三千圓の請求訴訟を提起した理由は原告佐藤氏の長女藤枝(九)が本年一月十日午後二時頃同村小學校からの歸途學友三四名と共に同村縣道のトンネルを通行中天上より三尺位の砂岩崩

窪田第二にて

婦徳の修養

石城郡窪田第二小學校にては比較的時間に餘裕ある女子に對し婦徳の修養に努めん爲め勿來木曜學校を開き毎週木曜日に主として修身國語算術等を教授して居る

景品抽籤招待平町南

町惠比壽屋自轉車店にては開業七週年記念としてセブラブライム自轉車購買會の

景品抽籤招待會を本廿二日午後六時より谷口樓上に開會する筈であるが景品は左の如くである

- (一等)セブラ自轉車レールザ一臺(二等)十八金懐中時計一個(三等)純金印臺指輪一個(四等)アンクル腕時計一個(五等)から上等迄)菓子器一組宛(十等以下)友禪メリンス風呂敷

明日の平町會平町會

は明二十三日午前十時から開會左記事項を附議する

平町人事

- ▲出生 鎌田町 高木保太郎氏長女英子 堀の内 深谷啓次郎氏四女ヨツ子 二丁目 新妻新八氏四女むつ子 ▲結婚 窪田町 吉村安太郎氏三男甲三 ▲死亡 仙臺市原田榮之助氏(八八) 二丁目 齋藤キミ(三六) ▲古銀治町 岡崎眞三(三三) ▲新川町 當時東京府北豐郡瀧野川大平(六九) ▲窪田町 鹿島眞佐(二二) ▲八幡小路 寺田千子(二二)

新東株前場引値

實物(次號より掲載)先切

南裏新道工事平町南

裏新道路に關しては一昨日を以つて請負者たる小名濱商事との契約を締結したが着工は來月上旬であらうと